

# 第 202 回 Brown Bag Lunch Seminar のご案内

## 持続的な農村開発をめざして ～タンザニアでの援助プロジェクトの経験から

講 師： 鵜澤幸二氏/株式会社日和<sup>ひわ</sup>コンサルタント 代表取締役  
日 時： 2013 年 1 月 11 日(金) 開場 12:00 講演 12:30-14:00  
場 所： FASID セミナールーム  
参 加 費： 500 円(賛助会員:無料)

今回の Brown Bag Lunch Seminar では、(株)日和コンサルタント 代表取締役の鵜澤幸二氏をお招きし、タンザニアでの技術プロジェクトの経験を踏まえて、持続的な農村開発を可能にするには何が必要かについてお話しいたします。

開発効果の持続性を求めて、多くのプロジェクトで様々な取り組みがなされていますが、残念ながら「援助期間中は華々しい成果が見られたのに、援助機関が引き揚げた後は元の黙阿弥」と言う状況になってしまうことは少なくありません。

鵜澤氏は 2002 年から 2006 年の間、技術協カプロジェクト「ソコイネ農業大学地域開発センタープロジェクト」に関われ、①外から(援助する側から)は極力、持ち込まない、②地域資源の再発見、復元、活用、③住民の知恵、経験に学ぶ、の3点を原則に、住民が自立的に地域開発活動に取り組めるよう様々な支援を行われました。

同プロジェクトに関わった村人達は、JICA の援助が終わった現在も活動を継続し深化・内在化させ、さまざまな村の課題に自立的に取り組んでいます。

今回のBBLセミナーでは、13年間にわたる村人の取り組みを紹介していただき、援助における持続的な地域開発のあり方について皆さまと考える機会にしたいと思います。

参加ご希望の方は、1月9日(水)までに、お名前、ご所属先名、ご連絡先(Email、電話番号)を添えて、[bbls@fasid.or.jp](mailto:bbls@fasid.or.jp)までお申してください。会場の都合でご出席頂けない場合のみ、事務局よりご連絡いたします。なお昼食は各自ご持参ください。

### お問い合わせ先

一般財団法人国際開発機構 (FASID) 国際開発研究センター 担当：朝戸  
〒106-0041 港区麻布台 2-4-5 メソニック 39MT ビル 6 階 最寄駅：地下鉄神谷町、赤羽橋  
Tel: 03-6809-1997 / Fax: 03-6809-1387 / Email: [bbls@fasid.or.jp](mailto:bbls@fasid.or.jp)  
地図: [http://www.fasid.or.jp/about/8\\_index\\_detail.shtml](http://www.fasid.or.jp/about/8_index_detail.shtml)